

ご挨拶

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私儀 小島忠嘉は20有余年の長きにわたり従事してきたコンピュータ/IT業界を昨夏に辞し、今般住宅/不動産分野へ新規参入しカナヤホーム・レジデンシャル株式会社を設立いたしました。

一昨年に外資ソフトウェア・ベンダーの日本法人代表取締役を更迭されたことにより今後の自分自身の人生を見つめ直すとともに我が小島家が過去に営んできた家業を再興したいという気持ちが頭をもたげて以来、この1年半の間、新たな経験を積み、周到に準備を行い、この度事業を開始する運びとなりました。

とかく体質の古いと言われる住宅/不動産業界において、先進的な外資コンピュータ/IT分野での勤務経験や海外での居住経験、更に過去4度に及ぶ自身での家づくり経験を基に斬新的なアイデアと先進的な技術力を融合させた全く新しいスタイルのお客様に支持される住宅デベロッパーを目指し事業を展開いたします。これまでの様々な経験から『お客様目線』での提案を基軸としてお客様の家づくりのお手伝いをできるものと確信しています。

現在の経済状況は、米国発のサブプライムローンの破



カナヤホーム・レジデンシャル株式会社

Kanaya Home Residential



【交通】

東急電鉄 田園都市線 市が尾駅
西口より徒歩2分

カナヤホーム・レジデンシャル株式会社

〒225-0024 神奈川県横浜市青葉区市が尾町 1157-5

BUILDING 402 号室

TEL: 045-974-3478 FAX: 050-3488-4578

【町田鶴川オフィス】TEL: 042-734-7578

お問い合わせ先: info@kanayahome.jp

【お客様専用ダイヤル】

0800-111-7878

www.kanayahome.jp

綻に端を発した「100年に一度の大不況」、「戦後最悪、戦後最大の経済危機」の真っ只中であり、もちろん住宅/不動産業も大打撃を受けているのは種々の報道にある通りであり皆様の知るところです。このような経済状況下に建設関係の会社を興すことは、厳しい現実が待ち構えているとは言え、逆の意味でチャンスでもあり、今後数年以内に施行されるであろう消費税率の引き上げや必ず訪れる経済状況の改善に向けて会社の基礎体力を蓄えるには充分すぎる程の絶好の機会と考えております。

今後は人生最大の買い物である住宅というお客様の夢を実現すべくご要望にお応えし、微力ながら地域社会への奉仕と貢献に万全を期して努力いたす所存でございます。

今後とも引き続き倍旧のご指導ご鞭撻の程、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

先づは略儀ながら書中をもって会社設立のご案内かたがたご挨拶申し上げます。

敬具

平成 21年 5月 吉日

カナヤホーム・レジデンシャル株式会社

代表取締役 小島 忠嘉

事業内容

20代後半～40代の子育て世代の家族を主な顧客層とし、

戸建住宅ならびに集合型住宅の建設請負

ならびにサービスの提供を行います。

また、事業主を対象とした車庫や小規模店舗などの

プレハブハウスの建設請負も併せて行います。

● 建設事業

建築物の設計、施工、監理及び工事一式の請負

- ・注文住宅
- ・プレハブハウス(車庫、駐車場、店舗など)

● コーポラティブハウス事業

コーポラティブハウス事業のコーディネート業務

- ・集合住宅型(コーポラティブハウス)事業
- ・戸建住宅型(コオ・ハウス)事業



コーポラティブハウス

コーポラティブハウスとは、「自ら居住するための住宅を建設しようとする者が複数人集まり、組合を結成し、共同して事業計画を定め、土地の取得・建物の設計・工事発注・その他の業務を行い、住宅を取得し管理していく方式である。」と、昭和53年3月、旧建設省(現国土交通省)住宅局によって定義されています。弊社では集合住宅型/戸建住宅型の別なくその事業のための土地探し、外観/構造設計プラン、内装プラン等のコーディネート業務を行います。

Kanaya Home Residential

コオ・ハウス

コーポラティブハウスの戸建バージョンです。土地の外周部には塀やフェンスを設け居住者/来訪者は専用ゲートからの出入りを行い、土地内部は区分所有としますが、土地内には塀やフェンスを設けず、駐車場、更には芝生の小山、小川や池などの協定スペースを設け、そこに住む人々のコミュニティを意識した戸建型の集合住宅であり、いわゆる建売住宅とは全く趣を異にする住宅です。コーポラティブハウス同様、弊社ではその事業用地の確保、各戸建のプランなどをコーディネートします。

注文住宅

弊社の提供する注文住宅は、高品位かつ安価で、デザイン、バランス、クオリティに富んだプライス/パフォーマンス性能の高い完全自由設計の家です。家としての機能、家族のライフスタイル、住まいに求める安心感、家族みんなが自然と集い、早く帰ってきたくなる家。それでいて美しくカッコイイ家。それが弊社が追求する「家」です。高い耐震性と耐久性を有しデザイン性に優れた弊社オリジナルの木造軸組住宅を低価格にて提供します。

【予定】

● 不動産事業

- ・土地の仲介
- ・土地有効利用の企画、立案
- ・外国人に対する賃貸住宅の仲介
- ・分譲住宅、事業用物件等の仲介

● 建材販売サイトの運営

全国の工務店を対象とした建材を廉価にて販売するインターネット・サイトの運営

プレハブハウス

車庫や駐車場、店舗、作業場、倉庫などの事業主様向けの軽量鉄骨造プレハブハウスを超低価格にてオリジナリティーを最大限に創造して提供します。お客様となる事業主様だけではなく、そこで働く人々や顧客の方にも心地良いと感じていただける美しく快適な空間(ワークスペースやファシリティ-)を実現します。

会社概要

会社名 (登記名)	カナヤホーム・レジデンシャル株式会社 嘉七八ホーム・レジデンシャル株式会社	
代表取締役	小島忠嘉	
設立日	平成21(2009)年2月2日	
所在地	神奈川県横浜市青葉区市ヶ尾町1157-5 BUILDING 402号室	
お客様専用ダイヤル	0800-111-7878	
TEL FAX	045-974-3478 050-3488-4578	[町田鶴川オフィス] TEL 042-734-7578
お問い合わせ先	info@kanayahome.jp	
URL	http://www.kanayahome.jp/	

沿革

明治時代 弊社創業者である小島忠嘉の四世の祖、高祖父 小島嘉七(初代)が現在の群馬県藤岡市にて江戸時代からの家業である瓦製造業を引き継ぎ営む。また、小島嘉七(初代)、当時の藤岡瓦工業組合の初代組合長を務める。後に、小島嘉七(初代)の長子、小島由三郎が事業を承継する。

大正時代 大正12(1923)年に小島由三郎の長子である小島清治が現在の東京都新宿区弁天町に進出し、瓦販売業ならびに屋根工事業として小島工務店を営む。

昭和時代 小島清次の長子である小島嘉七(二代)が、太平洋戦争後に有限会社小島工務店を設立し瓦製造業/販売業から業容を拡大して総合土木建設業を営み、当時の厚生省施設や増上寺、大正大学巣鴨校舎などの建設工事や屋根瓦工事を手掛けるが、昭和40年代に廃業する。

平成時代 平成21(2009)年に小島嘉七(二代)の次男である小島忠嘉がカナヤホーム・レジデンシャル株式会社を設立する。

会社名の由来

弊社の謂わば前身である小島工務店の屋号は「八(山型)に加」の「ヤマカ」であり、その「ヤマカ」の「カ」をカナヤの「カ」とした。また、弊社代表者の高祖父および父の名でもある嘉七の「七」を「ナ」と読ませ、八はその形状から小島工務店に縁の深い屋根を意味し「ヤ」とした。また、今後、幾多の困難や問題にもめげず「七転び八起き」の精神で会社経営を行うこともこの会社名の中に表現した。「嘉」、「七」、「八」全ての文字が喜ばしいことや慶事を表すことから住宅の建築という縁起の良い事柄に相応しいため登記名称を「嘉七八ホーム・レジデンシャル」としたが、読み方を平易にするため表記上「カナヤホーム・レジデンシャル」を通常使用することとした。尚、八は末広がりに通じる縁起の良い数字でもあり、8のつく日は今日では住宅の上棟式など屋根に関わる行事が一年で最も数多く行われる日の一つである。



代表者略歴

昭和37(1962)年

1月、東京都新宿区にて生まれる

日本大学第一高等学校 卒業

中央大学 文学部史学科(国史学専攻) 卒業



昭和59(1984)年

株式会社プライムコンピュータジャパン (現 PTCジャパン株式会社)

世界初の32bitスーパーミニコンピュータ・メーカー/3次元CADシステムのトップ・ベンダーにて機械業界向けに3次元CADシステムの販売に従事する。

昭和63(1988)年

日本デジタルイクイップメント株式会社 (現 日本ヒューレット・パッカド株式会社)

当時世界第二位のコンピュータ・メーカーにて自動車部品業界向けに科学技術計算システムの販売に従事する。

平成2(1990)年

日本シリコングラフィックス株式会社 (現 日本SGI株式会社)

代表的な3次元グラフィックス・ワークステーション・メーカーにて

創業期より従事し、CG、CAD/CAEをはじめ、

ハイパフォーマンス・コンピューティング(HPC)システムの販売などに従事する。1998年より2年間ほど米国本社における勤務経験を有する。

平成12(2000)年

コバルトネットワークス株式会社 (現 サン・マイクロシステムズ株式会社)

インターネット普及期においてインターネット接続用サーバ・アプライアンスのトップ・ベンダーにて販売に従事する。

平成15(2003)年

富士通ミドルウェア株式会社

インターネット用アプリケーションのミドルウェア製品の

新規販売網確立のビジネスに従事する。

平成18(2006)年

CFdesignジャパン株式会社

設計者向け熱流体解析アプリケーションベンダーである

Blue Ridge Numerics, Inc.の日本法人設立に際し

カントリーマネージャーとして従事し、日本法人設立と同時に

代表取締役就任し営業/マーケティング全般に関わる。

平成20(2008)年

宅地建物取引主任者資格試験 合格

有限会社コムテックス〈住まいの市場〉(本社:福島県福島市)にて

住宅建設の研修を受ける

平成21(2009)年

カナヤホーム・レジデンシャル株式会社 設立

宅地建物取引主任者となる